

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
部品交換・調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎0120-72-3482

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(電動工具は使用しないでください。不具合の原因となります。)
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

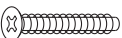
安全上の注意事項



注意

強風や大雨など悪天候時は作業は行わないでください。ドアが急に閉じ、けがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）でけがをするおそれがあります。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。ドアが急に閉じ、けがをするおそれがあります。

同梱されているもの

プッシュブルグリップ(外)・ シリンダーセット	取付ねじ	部品交換要領書
HH-3K-15734  1セット 子カギ：5本	 プッシュブルグリップ 取り付け用：4本	 本書 1枚

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・工事用カギを3本同梱していますが、使用しません。

使用する工具

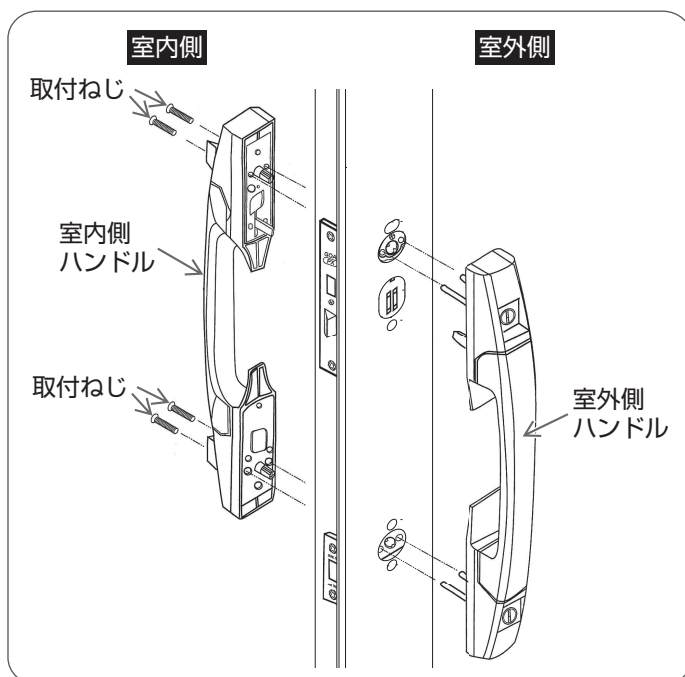
プラスドライバー



1本

部品の取りはずし方

1 ハンドルの取りはずし



- ①室内側よりプラスドライバーでハンドルの取付ねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。

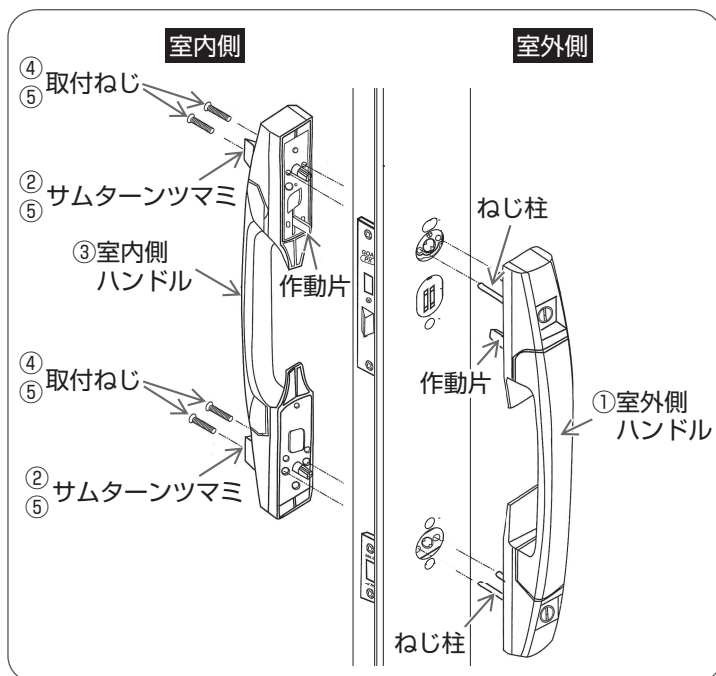
お願い

- ・取付ねじをはずすと、室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。
- ・取りはずした室内側ハンドルは取り付けの際使用します。なくさないでください。

※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

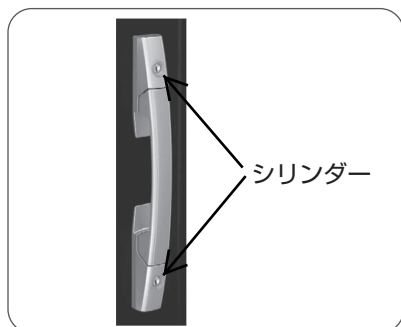
1 ハンドルの取り付け



- ① 室外側より室外側ハンドルのねじ柱および作動片を錠ケースの穴に合わせて差し込む。
- ② 室内側ハンドルのサムターンツマミをタテにする。
- ③ 室内側ハンドルの作動片を錠ケースの穴に合わせて差し込む。
- ④ 室内側よりプラスドライバーで取付ねじを仮止めする。
- ⑤ サムターンツマミを数回操作して、動きのよいところで取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを操作してドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④ シリンダーに全てのカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤ サムターンツマミを操作して、施解錠ができることを確認してください。
- ⑥ 取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。